

Canon
GX5530

設置・ 基本操作 マニュアル

取扱説明書

各部の名称

プリンターをセットアップする
(はじめて使うときの準備)

基本の使いかた

用紙をセットする

操作方法について

こんなときには



オンラインマニュアルもあります。
本書のほかに、パソコンやスマートフォンからインターネットに接続して読むオンラインマニュアルがあります。



目次

安全にお使いいただくために.....	1	こんなときには.....	18
取り扱い上のご注意.....	3	インクを補充するときは.....	18
各部の名称.....	5	インクボトルについてのご注意.....	21
プリンターをセットアップする.....	10	メンテナンスカートリッジを交換するときは.....	22
1 付属品を確認する.....	10	画面にエラーメッセージ（サポート番号）が	
2 オレンジテープを取り除く.....	10	表示されたときは.....	24
3 電源を入れる.....	10	サポート番号：1000/1007/1008.....	24
4 プリンターの画面の案内に従って		サポート番号：5100.....	25
セットアップする.....	10	サポート番号：2114.....	26
5 パソコンやスマートフォンとつなぐ.....	11	サポート番号：1300/1303/1304/1313.....	28
用紙について.....	14	そのほかのサポート番号と対処方法.....	35
操作方法について（プリント）.....	15	印刷結果に満足できないときは.....	36
		用紙がうまく送られないときは.....	39
		電源が入らないときは.....	40
		自動的に電源が切れてしまうときは.....	40
		プリンターがパソコンやスマートフォンとつながら	
		ないときは（ネットワークに関するトラブル）.....	40
		プリンターをご利用開始時の状態に	
		戻すときは（設定をリセットする）.....	40
		修理に関するご案内.....	41
		付録.....	42
		ノズルチェックパターンの見かた.....	45



安全にお使いいただくために

安全にお使いいただくために、以下のことを必ずお守りください。また、本製品の取扱説明書（本書やオンラインマニュアル）に記載されていないことはしないでください。火災・感電など思わぬ事故の原因になります。各安全マーク/宣言文は、それぞれ該当する国/地域の電圧/周波数にのみ有効です。

▶▶▶ 参考

本書に記載されていない故障に関する注意事項については、オンラインマニュアルをお読みください。

■ マークについて

 警告	取り扱いを誤った場合に、死亡・重傷または財産の損害を負う可能性がある内容が書かれています。安全に使用していただくために、かならずこの警告事項をお守りください。
 注意	取り扱いを誤った場合に、傷害または財産の損害を負う可能性がある内容が書かれています。安全に使用していただくために、かならずこの注意事項をお守りください。

警告

心臓ペースメーカーをお使いの方へ

本製品からは微弱な磁気が出ています。異常を感じた場合は、本製品から離れ、医師にご相談ください。

以下の場合にはすぐに電源を切ってください

そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。すぐに電源ボタンを押して電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いた上、修理を依頼してください（P41）。

- 本体内部に異物（金属片や液体など）が入った。
- 発煙した、異臭がする、異音がする。
- 電源プラグや電源コードが、発熱している、錆びている、曲がっている、擦れている、損傷がある。

守ってください（火災・感電・けがの原因）

- 本製品をアルコール、シンナーなどの可燃性溶剤の近くに設置しない。
- 本製品を分解、改造しない。
- 付属のケーブル類を使用する。また、付属のケーブル類を、他の機器に転用しない。
- 指定された電源電圧や周波数以外で使用しない。
- 電源プラグを確実にコンセントの奥まで差し込む。
- 電源プラグは濡れた手で抜き差ししない。
- 電源コードやケーブル類を傷つけない/加工しない/引っ張らない/束ねない/結ばない/無理に曲げない。
- 電源コードに重いものをのせない。
- 1つのコンセントに複数の電源プラグを差し込まない。延長コードを複数接続しない。
- 近隣で雷が発生したときは、電源プラグをコンセントから抜き、本製品を使用しない。
- 清掃するときは、ケーブル類と電源プラグは必ず抜き、アルコール、シンナーなどの可燃性の高いスプレーや液体は使用しない。
- 電源プラグや電源コードは1か月に1度コンセントから抜いて、ほこりがたまっていないか、発熱、錆び、曲がり、擦れ、亀裂のような異常な状態になっていないかを確認する。

安全にお使いいただくために

⚠ 注意

- 印刷中はプリンター内部に手を入れないでください。
- 印刷直後、プリントヘッドの金属部分に手を触れないでください。
- 本体の可動部周辺に下記のマークが表示されています。手を触れたり、指を入れたりしないように注意してください。なお、お使いの機種によってはマークが表示されていない場合もあります。



可動部あり
可動路もしくは可動領域から体を
離してください。

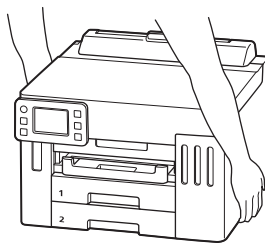
インクボトルについて

- お子様の手の届かないところに保管してください。
- インクは飲み物ではありません。
誤ってなめたり、飲んだりした場合は、口をすすぐか、コップ1、2杯の水を飲み、直ちに医師にご相談ください。また、インクが目に入った場合は、すぐに水で洗い流し、直ちに医師にご相談ください。
- インクが皮膚に付着した場合は、すぐに水や石けん水で洗い流してください。万一刺激が残る場合は、直ちに医師にご相談ください。
- 保管する際は、インクボトルのボトルキャップをしっかりと閉めて、常時立てた状態で保管してください。横に倒すと、インクが漏れる可能性があります。
- インクタンクにインクを補充する際は、インクが周囲に飛び散らないように、十分ご注意ください。
- インクが衣服や持ち物に付着した場合、洗っても落ちない可能性があります。
- 火気の近く、暖房器具の近く、自動車の中など、高温となる場所に放置しないでください。容器が変形してインクが漏れたり、インクの品質が劣化したりする可能性があります。
- インクボトルに衝撃を与えないでください。インクボトルが破損したり、ボトルキャップが外れたりすることで、インクが漏れる可能性があります。

- 他の容器に入れ替えないでください。インクの誤飲、誤用の原因となったり、インクの品質が劣化したりする可能性があります。
- 当社指定のプリンターにインクを補充する目的以外に使用しないでください。
- 水で薄めたり、他のインクなどと混ぜたりしないでください。プリンター本体が故障する原因となる可能性があります。

プリンターを運ぶときは

図のように、必ず本体側面を両手でしっかり支えて持ってください。

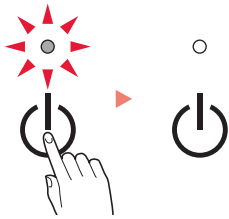


取り扱い上のご注意

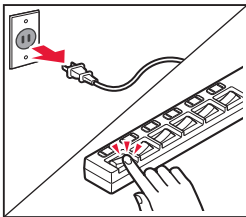
■ 電源について

- 電源ランプ点灯時に電源プラグを抜かないでください。プリントヘッドに異常が発生し、きれいに印刷できなくなるおそれがあります。電源ボタンを押し、電源ランプが消えたことを確認してから電源プラグを抜くようにしてください。

1. プリンターの電源ボタンを押して電源を切り、電源ランプが消えたことを確認する。



2. 電源プラグをコンセントから抜く、または、テーブルタップのスイッチを切る。



- 印刷中に電源ボタンを押さないでください。パソコンから送られた印刷データが本体に蓄積されて印刷できなくなることがあります。印刷を中止する場合は、ストップボタンを押してください。

■ インク

- キヤノン純正品以外のインクのご使用は、印刷品質の低下やプリントヘッドの故障の原因となることがあります。安全上問題はございませんが、まれに、純正品にないインク成分によるとみられるプリントヘッド部分の発熱・発煙事例*も報告されています。キヤノン純正インクのご使用をお勧めします。
(*すべてのキヤノン純正品以外のインクについて上記事例が報告されているものではありません。)
- キヤノン純正品以外のインクのご使用に起因する不具合への対応につきましては保証適用外となります。
※インクの補充については「インクを補充するときは」(P.18)を参照してください。

■ お買い求めの国・地域以外への持ち出しに関する注意事項

- 本製品はお買い求めの国・地域仕様の製品です。法律または規制により、お買い求めの国・地域以外では使用できない場合があります。
- それらの国・地域でこの製品を使用して罰せられても、弊社は一切責任を負いかねますのでご了承ください。

■ プリンターの修理依頼・貸与・譲渡・破棄するときの注意

- プリンターに個人情報を登録している場合、各種パスワードなどのセキュリティ情報を設定している場合は、それらの情報がプリンター内に残っている可能性があります。
- 情報の漏洩をさけるため、プリンターを修理・貸与などで一時的に手放すときや、譲渡または破棄するときは、「プリンターをご利用開始時の状態に戻すときは（設定をリセットする）」(P.40)を参照の上、操作してください。

取り扱い上のご注意

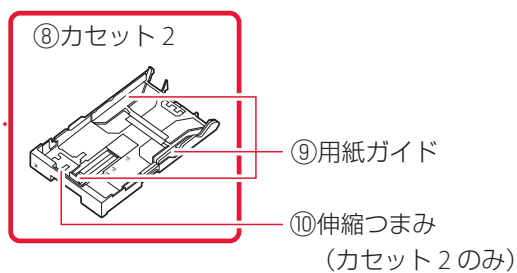
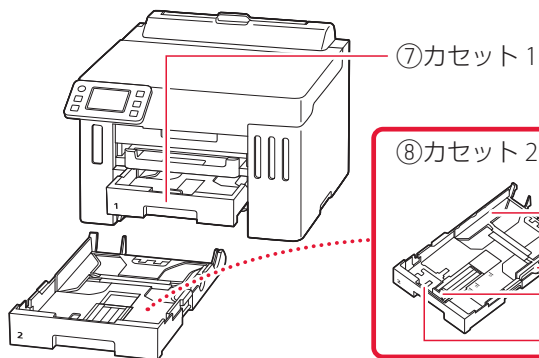
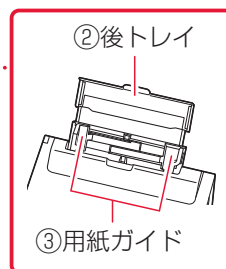
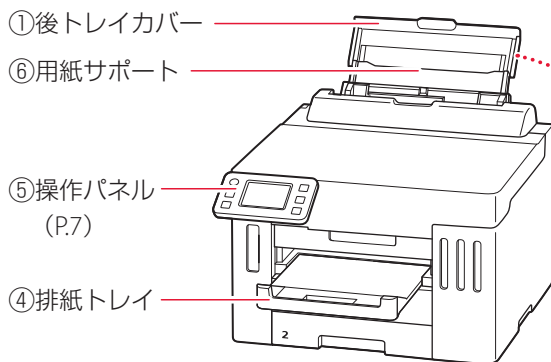
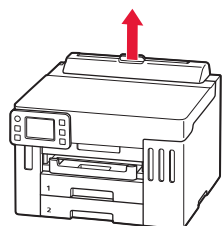
■ その他

- プリンターを「傾ける」、「立てる」、「逆にする」などの行為はやめてください。インクが漏れる恐れがあります。
- プリントヘッドやインクボトルを火中に投げないでください。
- プリントヘッドやインクボトルに穴を開けるなどの改造や分解をするとインクが漏れ、故障の原因となることがあります。改造・分解はお勧めしません。
- 長期間印刷しないとプリントヘッドが乾燥して目づまりを起こすことがあります。最低でも、月に一度は印刷することをお勧めします。
- 消費されたインクは、メンテナンスカートリッジ内部の「インク吸収体」に吸収されます。インク吸収体が満杯になるとエラーメッセージが表示され、交換が必要となります。
- 初めてプリンターをご使用になる際は、プリントヘッドのノズルにインクを満たし、印刷可能な状態にするため、インクを消費します。このため、同梱されているインクボトルは2回目以降に使用するインクボトルより印刷可能枚数は少なくなります。きれいな印刷を保つためにインクが使われることもあります。本製品には、インクがふき出されるノズルを自動的にクリーニングし、目づまりを防ぐ機能が付いています。クリーニングでは、ノズルからインクを吸い出すため、わずかな量のインクが使用されます。
- モノクロ印刷でも、印刷する用紙の種類やプリンタードライバーの設定によってブラック以外のインクが使われることがあります。
- プリントヘッドのクリーニングの場合も同様に、クリーニングで「ブラック」を指定したときに、ブラックインクとともにカラーインクが消費されます。
- 定格は本体底面または背面に記載されていません。

各部の名称

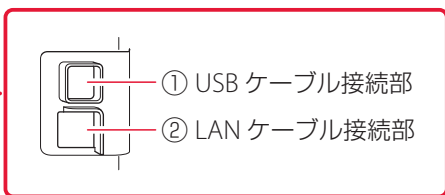
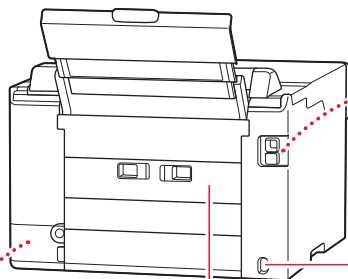
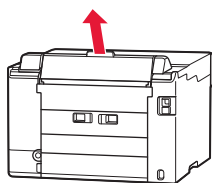
各部の役割については、オンラインマニュアルの「本製品の基本情報>各部の名称と使いかた」を参照してください。➡「操作方法をオンラインマニュアルで確認する」(P.15)

■ 前面



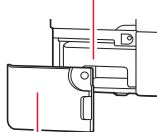
各部の名称

■ 背面



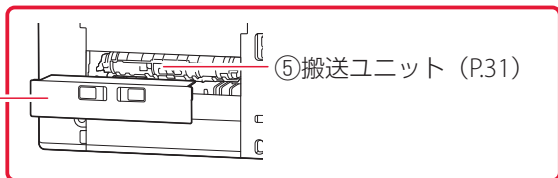
③ 電源コード接続部

⑦ メンテナンスカートリッジ

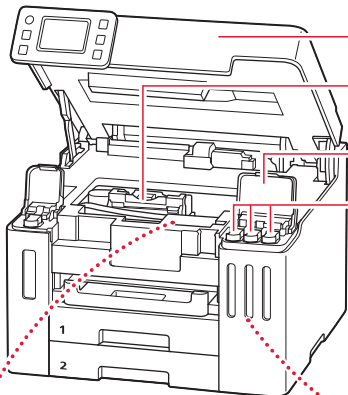
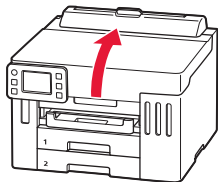


⑥ メンテナンスカバー

④ 背面カバー (P.30)



■ 内部



① トップカバー

② プリントヘッドホルダー

③ インクタンクカバー

④ タンクキャップ

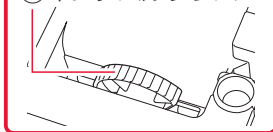
⑤ インクタンク

⑥ 上限ライン

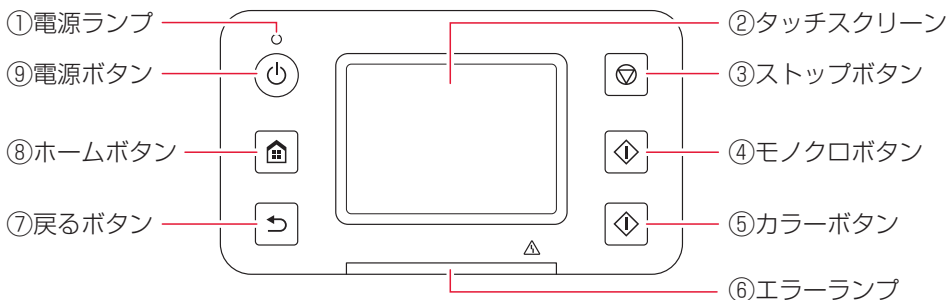
⑦ シングルドット

⑧ 下限ライン

⑨ インクバルブレバー



■ 操作パネル

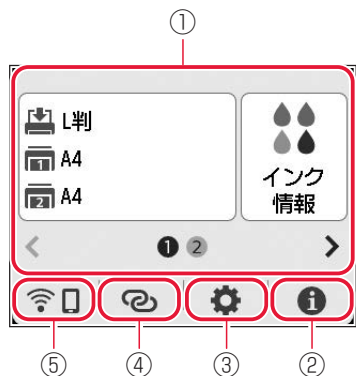


▶▶▶ 重要

電源プラグは、電源ボタンを押して電源ランプが消えたことを確認してから抜いてください。電源ランプが点灯または点滅中に電源プラグを抜くと、プリントヘッドの乾燥や目づまりの原因となり、きれいに印刷できなくなる場合があります。

タッチスクリーンのホーム画面について

電源を入れた直後は通常、ホーム画面が表示されます。ホーム画面が表示されていないときは、ホームボタンを押してください。



- ① 基本メニュー
プリンターの操作パネルから用紙の設定、メンテナンスなどの操作ができます。2つの画面で構成されており、左右にフリックして切り替えます。
- ② ヒント
クイックガイドやインクの残量の確認、プリンターの各種情報などを確認できます。[お知らせ通知設定]を有効にしていると、お知らせがある場合は、アイコンの端に「NEW」と表示されます。
- ③ セットアップ
プリンターの設定やメンテナンスができます。お知らせがある場合は、アイコンの端に「NEW」と表示されます。
- ④ ワイヤレスコネクト
[PC/スマホでかんたん接続]の操作ができます。
- ⑤ ネットワーク設定
ネットワークの設定ができます。表示されるアイコンにより、ネットワークの接続状況を確認できます。

アイコン	状態
	プリンターと Wi-Fi ルーターが接続中です。電波の強さによってアイコンが変化します。 強い 弱い 切断
	プリンターとパソコン/スマートフォンが無線ダイレクトで接続中（待機中）です。
	プリンターのネットワークが無効に設定されています。
	プリンターが [PC/スマホでかんたん接続] を実行可能な状態です。

MEMO

プリンターを セットアップ する

1 付属品を確認する.....	10
2 オレンジテープを取り除く.....	10
3 電源を入れる.....	10
4 プリンターの画面の案内に従ってセットアップする	10
5 パソコンやスマートフォンとつなぐ.....	11

本文中の記号

▶▶▶ 重要

守っていただきたい重要項目が書かれています。故障や損傷を防ぐために、かならずお読みください。

▶▶▶ 参考

操作の参考になることや補足事項が書かれています。



操作を動画で見ることができます。QRコードを読み取ってください。

イラスト中の数字

操作順番を表します。数字順に操作してください。

おことわり

- 本書では Windows 11 operating system（以降、Windows 11）をご使用の場合に表示される画面で説明しています。ご使用の OS、アプリケーションソフトによっては、アプリケーションソフトの名称や表示画面、操作手順が異なる場合があります。詳しい操作方法については、ご使用のアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。
- 本書ではスマートフォンやタブレット端末を総称してスマートフォンと記載します。

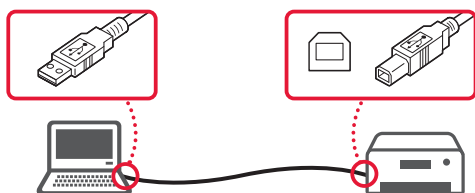
プリンターをセットアップする

1 付属品を確認する

- インクボトル
- 電源コード
- 設置・基本操作マニュアル(本書)

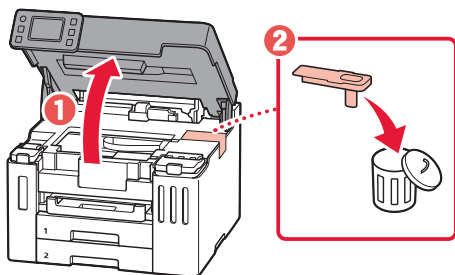
▶▶▶ 参考

プリンターとパソコンを直接接続してお使いになるときは、市販のUSBケーブル(A-Bタイプ)が必要です。

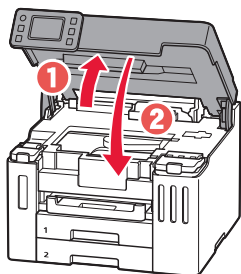


2 オレンジテープを取り除く

- 1 オレンジテープを取り除く。
- 2 トップカバーを開き、固定部材を取り除く。

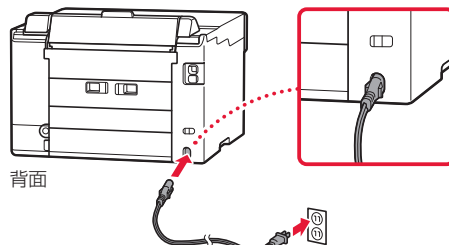


- 3 トップカバーを閉じる。
 - トップカバーをいったん持ち上げた状態で手を離すと自動で閉じます。

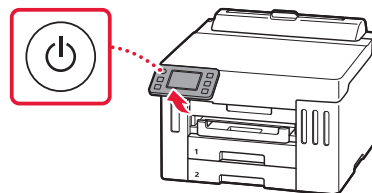


3 電源を入れる

- 1 電源コードを接続する。

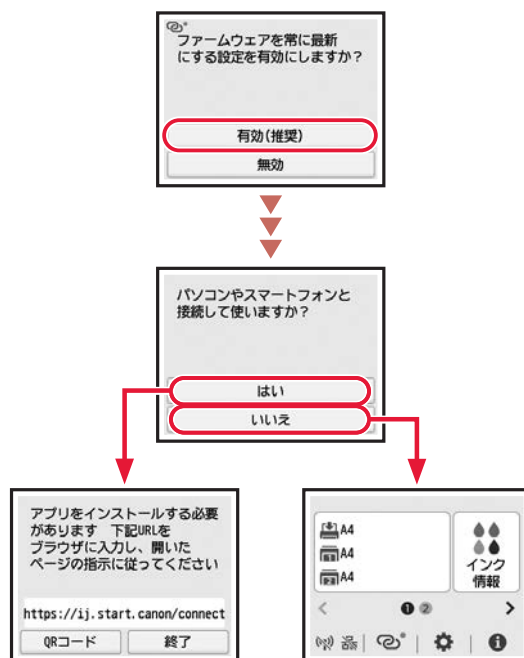


- 2 操作パネルを開き、電源ボタンを押す。



4 プリンターの画面の案内に従ってセットアップする

画面の案内に従って、インクと用紙のセットを行います。最後の画面までセットアップを進めてください。



5 パソコンやスマートフォンとつなぐ



複数のパソコン/スマートフォンを使う場合、各端末で設定が必要です。
新たにパソコン/スマートフォンを追加や買い替えでお使いになる場合もこちらから設定してください。

■ 検索でキャノンのウェブサイトを開く場合

- 1 ウェブブラウザを起動し、検索してキャノンのウェブサイトを開く。

キャノン ようこそ	検索
-----------	----

検索結果から「キャノン：公式マニュアル | ようこそ！」を選択します。

- 2 [📄 セットアップを行う] を選ぶ。
- 3 機種名を入力し、[OK] をクリックする。

GX5530	OK
--------	----

- 4 [開始] をクリックする。
- 5 [B パソコンやスマートフォンと接続] をクリックする。

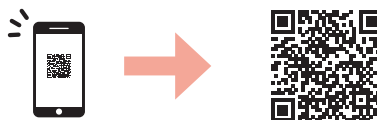
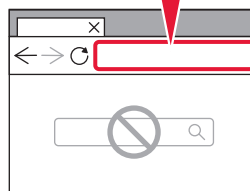


- 6 画面の案内に従って進む。

■ 直接キャノンのウェブサイトアクセスする場合

- 1 検索せずにキャノンのウェブサイトへ直接アクセスする。

<https://ij.start.canon/connect>



- 2 機種名を入力し、[OK] をクリックする。

GX5530	OK
--------	----

- 3 画面の案内に従って進む。

▶▶▶ 参考

プリンターがパソコンやスマートフォンとつながらないとき（ネットワークに関するトラブル）は、オンラインマニュアルを参照してください。（P.40）

「よくあるご質問」もご覧ください

本書のほかにもオンラインマニュアルが用意されています。オンラインマニュアルは、パソコンやスマートフォンからインターネットに接続して読むマニュアルです。お問い合わせの多いご質問への対処方法など、本書では説明されていないことが載っています。

「よくあるご質問」の開きかた

- 1 いずれかの方法でキャノンのウェブサイトを開く。

キーワードを入力

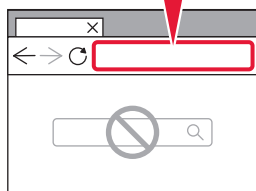
キャノン ようこそ	検索
-----------	----

検索結果から

「キャノン：公式マニュアル | ようこそ！」を選択し、開いたページで「よくあるご質問」を選択します。

ウェブブラウザで URL を入力

<https://ij.start.canon/faq>



- 製品名選択画面が表示された場合は、機種名を入力し、[OK] をクリックします。

「サポート番号一覧」の開きかた

- 1 QRコードから開く。



- [エラーのサポート番号一覧] のページが表示されます。

用紙について.....	14
操作方法について（プリント）.....	15

基本の 使いかた

本文中の記号

▶▶▶ 重要

守っていただきたい重要項目が書かれています。故障や損傷を防ぐために、かならずお読みください。

▶▶▶ 参考

操作の参考になることや補足事項が書かれています。



操作を動画で見ることができます。QRコードを読み取ってください。

イラスト中の数字

操作順番を表します。数字順に操作してください。

おことわり

- 本書では Windows 11 operating system（以降、Windows 11）をご使用の場合に表示される画面で説明しています。ご使用の OS、アプリケーションソフトによっては、アプリケーションソフトの名称や表示画面、操作手順が異なる場合があります。詳しい操作方法については、ご使用のアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。
- 本書ではスマートフォンやタブレット端末を総称してスマートフォンと記載します。
- macOS の手順については、オンラインマニュアルを参照してください。

用紙について

使用できる用紙の種類、サイズ、用紙のセットは下記いずれかの方法でオンラインマニュアルを参照してください。

■ 用紙の種類

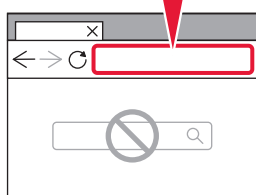
キヤノンでは、文書印刷のための用紙はもちろん、写真やイラストなどの印刷に適したさまざまな種類の用紙をご用意しています。用途に応じて使い分けてください。

■ 用紙のサイズ

各種定型サイズのほか、ユーザー定義サイズが使用できます。

ウェブブラウザで URL を入力

<https://ij.start.canon/pt>



製品選択画面で
お使いの機種を
選択

QR コードを読み取る

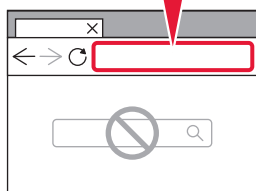


■ 用紙のセット方法について

カセット、後トレイへの用紙のセット方法について、オンラインマニュアルで詳しく紹介しています。参照してください。

ウェブブラウザで URL を入力

<https://ij.start.canon/pst>



製品選択画面で
お使いの機種を
選択

QR コードを読み取る



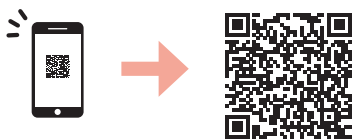
操作方法について（プリント）

パソコンからの印刷など、操作方法については、オンラインマニュアルを参照してください。

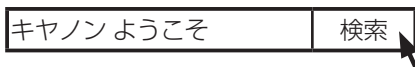
操作方法をオンラインマニュアルで確認する

いずれかの方法でキヤノンのウェブサイトを開きます。

■ QRコードを読み取る



■ キーワードを入力

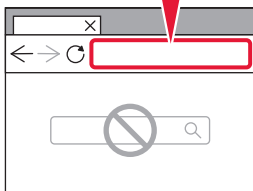


検索結果から「キヤノン：公式マニュアル | ようこそ!」を選択し、開いたページで「オンラインマニュアルを読む」を選択します。

- 製品名選択画面が表示された場合は、機種名を入力し、[OK] をクリックします。

■ ウェブブラウザで URL を入力

<https://ij.start.canon/top>



- 製品名選択画面が表示された場合は、機種名を入力し、[OK] をクリックします。

検索したいときは

オンラインマニュアルの検索ウィンドウにキーワードを入力すると、目的のページを検索することができます。

MEMO

インクを補充するときは.....	18
インクボトルについてのご注意.....	21
メンテナンスカートリッジを交換するときは.....	22
画面にエラーメッセージ（サポート番号）が表示されたときは.....	24
サポート番号：1000/1007/1008.....	24
サポート番号：5100.....	25
サポート番号：2114.....	26
サポート番号：1300/1303/1304/1313.....	28
そのほかのサポート番号と対処方法.....	35
印刷結果に満足できないときは.....	36
用紙がうまく送られないときは.....	39
電源が入らないときは.....	40
自動的に電源が切れてしまうときは.....	40
プリンターがパソコンやスマートフォンとつながらないときは （ネットワークに関するトラブル）.....	40
プリンターをご利用開始時の状態に戻すときは （設定をリセットする）.....	40
修理に関するご案内.....	41

こんな
ときには

本文中の記号

▶▶▶ 重要

守っていただきたい重要項目が書かれています。故障や損傷を防ぐために、かならずお読みください。

▶▶▶ 参考

操作の参考になることや補足事項が書かれています。



操作を動画で見ることができます。QRコードを読み取ってください。

イラスト中の数字

操作順番を表します。数字順に操作してください。

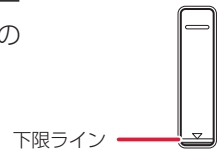
おことわり

- 本書では Windows 11 operating system（以降、Windows 11）をご使用の場合に表示される画面で説明しています。ご使用の OS、アプリケーションソフトによっては、アプリケーションソフトの名称や表示画面、操作手順が異なる場合があります。詳しい操作方法については、ご使用のアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。
- 本書ではスマートフォンやタブレット端末を総称してスマートフォンと記載します。
- macOS の手順については、オンラインマニュアルを参照してください。

こんなときには

インクを補充するときは

インク残量に関するメッセージがタッチスクリーンに表示されたときは、プリンター前面にあるインクタンクでインク残量を確認してください。インクがインクタンクの下限ラインに近づいた場合はインクを補充してください。



重要

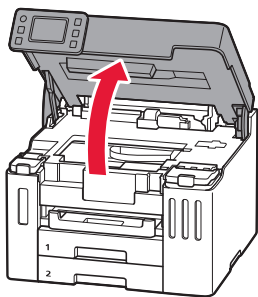
プリンターを傾けない、立てない、逆さにしない！ インクが漏れるおそれがあります。

参考

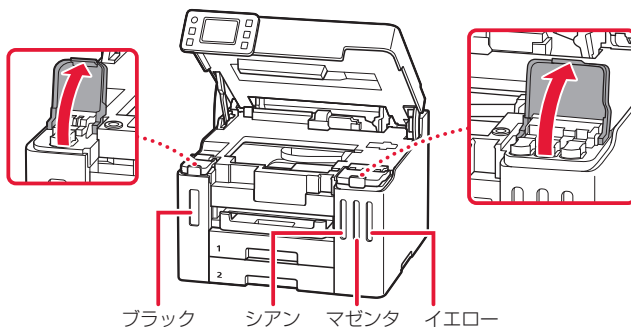
- インク残量に関するメッセージ（またはエラー）が表示されている状態では印刷することはできません。
- インクが残っているのに印刷がかすれたり、白すじが入ったりする場合は、「インクが出ないとき／印刷がかすれるとき／白い線やすじが入るとき／異なる色で印刷されるとき／色むらや色すじがあるとき」（P.36）を参照してください。
- インクボトルの取り扱い上のご注意については、「インクボトルについてのご注意」（P.21）を参照してください。
- 本製品で使用できるインクボトルの番号については、裏表紙を参照してください。

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 トップカバーを開く。



3 補充する色のインクタンクカバーを開く。



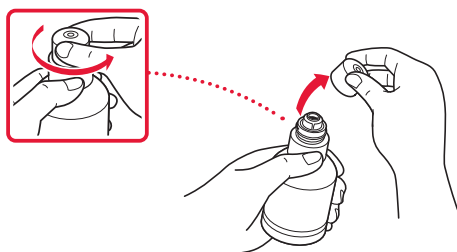
重要

プリンター内部のチューブやその他の部分に触れないでください。

4 タンクキャップを開く。

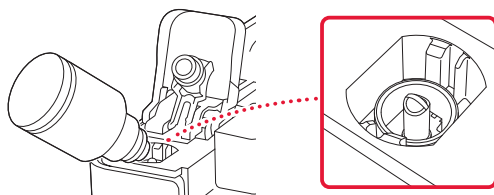


5 インクボトルを上向きに持ち、ボトルキャップをゆっくりひねって取り外す。



6 インクタンクにインクを注入する。

- インクボトルの先端をプリンターの注入口に合わせ、ボトルをゆっくりと垂直に立ててから押し込みます。
- インクが補充されます。



7 インクが補充されたら、インクボトルを注入口から抜く。

- インクボトルを少し持ち上げ、ゆっくりとボトルを横に倒すようにして注入口から抜きます。

重要

インクタンクのタンクキャップは、慎重に開けてください。タンクキャップの内側にインクが付着していると、開けたときにインクが飛び散ることがあります。

重要

開封時にインクが飛び散る可能性がありますので、インクボトルを振らないでください。

重要

- 各色のインクタンクに対して、確実に、対応する色のインクボトルからインクを充填してください。
- インクタンクにインクが注入されない場合は、インクボトルをゆっくりと抜き差ししてください。

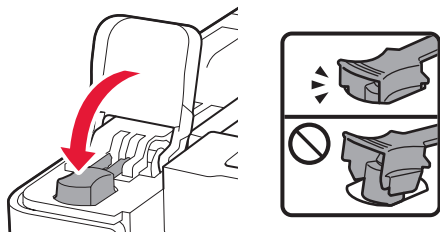
重要

- インクボトルをタンクに差したままにしないでください。
- インクボトルはキャップをしっかりと閉じて、垂直にして保管してください。

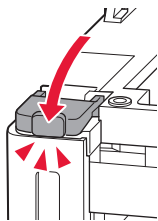
こんなときには

8 インクタンクのタンクキャップを閉じる。

- タンクキャップをしっかり差し込みます。

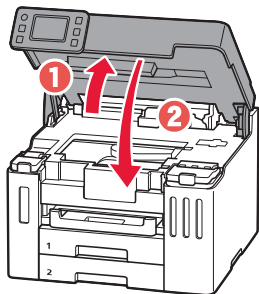


9 インクタンクカバーをしっかり閉じる。



10 トップカバーを閉じる。

- トップカバーをいったん持ち上げてから閉じます。



▲ 指はさみ注意！

▶▶▶ 参考

タッチスクリーンにエラーメッセージが表示されている場合は、エラーの対処をしてください。(P.24)

インクボトルについてのご注意

重要

- お子様の手が届かないところに保管してください。
- インクは飲み物ではありません。
- 誤ってなめたり、飲んだりした場合は、口をすすぐか、コップ1、2杯の水を飲み、直ちに医師にご相談ください。また、インクが目に入った場合は、すぐに水で洗い流し、直ちに医師にご相談ください。
- インクが皮膚に付着した場合は、すぐに水や石けん水で洗い流してください。万一、刺激が残る場合は、直ちに医師にご相談ください。
- 保管する際は、インクボトルのボトルキャップをしっかりと閉めて、常時立てた状態で保管してください。横に倒すと、インクが漏れる可能性があります。
- インクタンクにインクを補充する際は、インクが周囲に飛び散らないように、十分ご注意ください。
- インクが衣服や持ち物に付着した場合、洗っても落ちない可能性があります。
- 当社指定のプリンターにインクを補充する目的以外に使用しないでください。
- 火気の近く、暖房器具の近く、自動車の中など、高温となる場所に放置しないでください。容器が変形してインクが漏れたり、インクの品質が劣化したりする可能性があります。
- インクボトルに衝撃を与えないでください。インクボトルが破損したり、ボトルキャップが外れたりすることで、インクが漏れる可能性があります。
- 他の容器に入れ替えないでください。インクの誤飲、誤用の原因となったり、インクの品質が劣化したりする可能性があります。
- 水で薄めたり、他のインクなどと混ぜたりしないでください。プリンター本体が故障する原因となる可能性があります。
- 開封したインクボトルは、ボトルキャップを外したまま放置しないでください。インクが乾燥し、再度補充したときにプリンターが正常に動作しない場合があります。
- 最適な印刷品位を得るためには、年に1回程度はインクタンクの上限ラインまでインクを補充することをお勧めします。

参考

黒のみの文章を印刷したり、モノクロ写真を印刷したりするときにも、ブラック以外のインクが使われることがあります。また、プリンターの性能を維持するために行うクリーニングや強力クリーニングでも、各色のインクが使われます。インクが少なくなった場合は、速やかにインクを補充してください。

メンテナンスカートリッジを交換するときは



メンテナンスカートリッジに関する警告やエラーが発生すると、タッチスクリーンにエラーメッセージを表示してお知らせします。エラーメッセージの内容を確認してから、エラーの対処をしてください。(P.24)

▶▶▶ 重要

メンテナンスカートリッジが満杯に近づいたことを知らせるメッセージが表示された場合は、速やかに新しいメンテナンスカートリッジをご用意ください。満杯になるとエラーメッセージが表示され、新しいメンテナンスカートリッジに交換するまで本製品の動作が停止します。

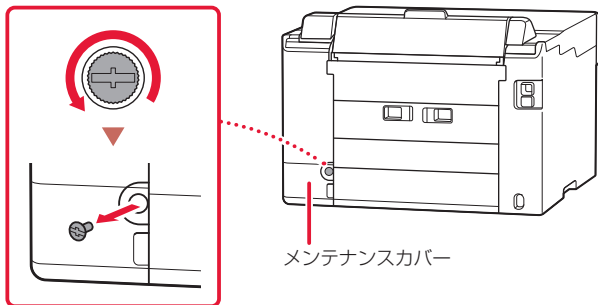
▶▶▶ 参考

メンテナンスカートリッジをご購入の際は、以下の型番のものをご指定ください。
メンテナンスカートリッジ MC-G01

1 新しいメンテナンスカートリッジを準備する。

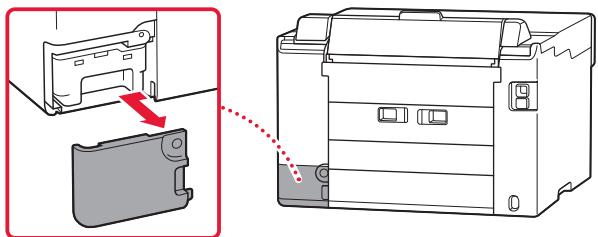
- パッケージからメンテナンスカートリッジ本体と付属のビニール袋を取り出してください。

2 メンテナンスカバーのコインビスを外す。

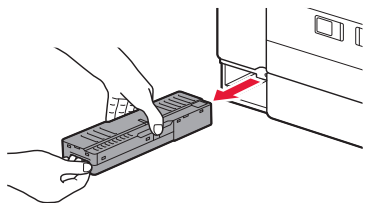


3 メンテナンスカバーを取り外す。

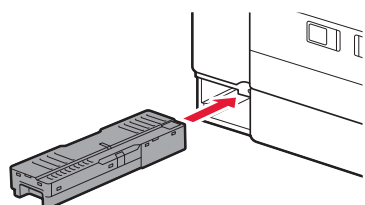
- メンテナンスカバーのくぼみに指をかけ、左側にスライドしてから外します。



4 メンテナンスカートリッジを引き出す。

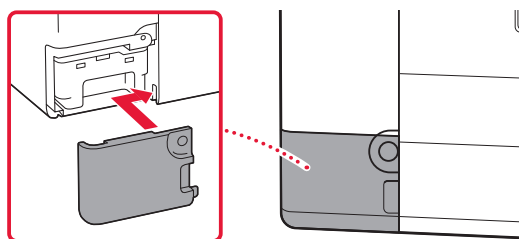


5 新しいメンテナンスカートリッジを突き当たるまでまっすぐに差し込む。

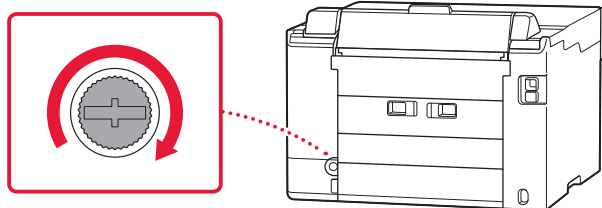


6 メンテナンスカバーを取り付ける。

- メンテナンスカバーの裏側にあるツメをプリンターの穴に合わせてから閉じます。

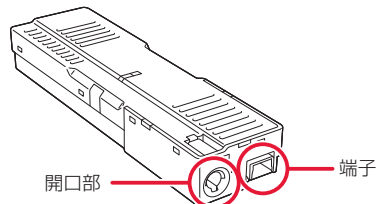


7 コインビスをネジ穴に差し込んで、右に回して固定する。

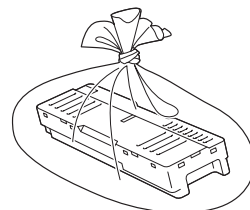


重要

- 取り外したメンテナンスカートリッジは、机などの上に置いたり、落としたりしないようにご注意ください。底面の汚れが付着したり、中のインクが飛び散る場合があります。
- メンテナンスカートリッジの端子や開口部には触れないでください。



- 取り外したメンテナンスカートリッジは、上下逆さにしないでください。インクが漏れる場合があります。
- 使用済みものは、速やかに新しいメンテナンスカートリッジに付属しているビニール袋に入れ、インクが漏れないように、袋の口を縛るなどして密封してください。



- インクなどが付着する可能性があるため、本体の内部に手を入れないでください。
- 取り外したメンテナンスカートリッジは、必ず法令や地域、自治体の条例、指示に従って処分してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

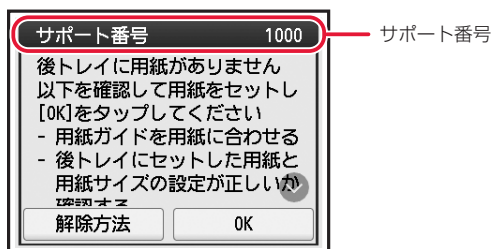
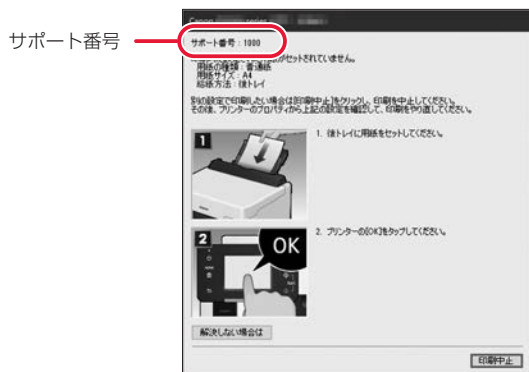
こんなときには

画面にエラーメッセージ (サポート番号)が表示されたときは

「用紙がつまった」、「インクがなくなった」などのトラブルが発生すると、プリンターの画面やパソコンにメッセージやサポート番号*が表示されます。以降の説明、または、右のQRコードを読み込んで開いたオンラインマニュアルから該当のサポート番号を見つけ、対処してください。



*トラブルの内容によっては表示されない場合もあります。



サポート番号 : 1000/1007/1008

■ 対処方法

用紙をセットしてください。

プリンターが水平で平らな場所（テーブルの上など）に設置されていることも確認してください。

■ 状況

- 1000:後トレイに用紙がありません。
- 1007/1008:カセットに用紙がありません。

▶▶▶ 参考

「用紙のセット方法について」(P.14)

サポート番号：5100

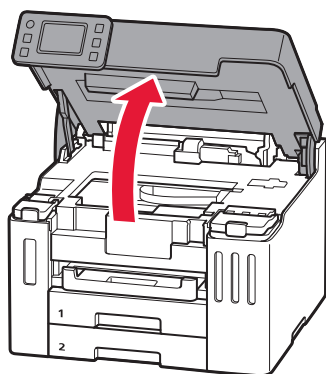
■ 対処方法

印刷を中止してプリンターの電源を切ってから、以下のチェック項目を確認してください。

最後に電源を入れ直してください。

チェック1 プリントヘッドホルダーを固定している輸送用テープやつまった用紙など、プリントヘッドホルダーの動きを妨げているものはありますか

プリントヘッドホルダーの動きを妨げているものがあれば、取り除いてください。

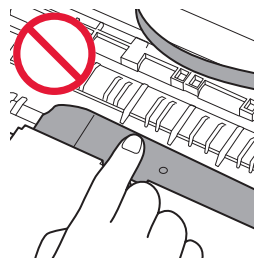


■ 状況

- 5100：プリントヘッドホルダーの動きが妨げられています。

▶▶▶ 重要

白い帯状の部品など、内部の部品に触れないでください。用紙や手が触れて部品が汚れたり傷ついたりすると、故障の原因になります。



それでもなお改善されないときは

キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはキヤノンお客さま相談センターに修理をご依頼ください。▶「修理に関するご案内」(P.41)

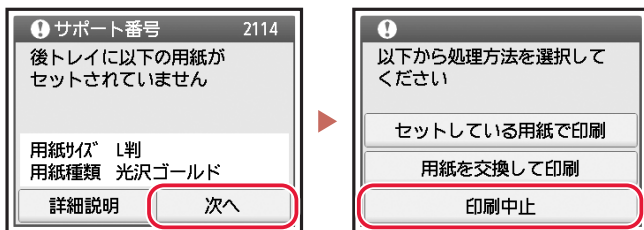
こんなときには

サポート番号：2114

■ 対処方法

印刷を中止して、用紙設定を変更してください。

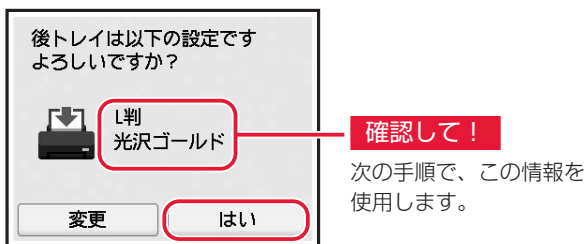
1 [次へ] → [印刷中止] の順に選ぶ。



2 再度、後トレイに用紙をセットする。



3 画面に表示された情報を確認し、[はい] を選ぶ。



■ 状況

- 2114：印刷するときに指定した用紙設定が、プリンターに登録した後トレイの用紙情報と異なります。

▶▶▶ 参考

- 画面に表示された情報と、用紙の種類やサイズが合っていない場合は、[変更] を選んでください。
- 設定できる用紙の種類とサイズの組み合わせは、オンラインマニュアルをご覧ください。



4 再度、印刷の用紙設定を行う。


- 印刷を行います。用紙サイズ／用紙種類の設定内容が、手順3で確認した情報と同じになっていることを確認してください。



手順3で確認した情報と同じになっていることを確認

▶▶▶ 参考

印刷ミスを防止するためのメッセージが表示されないように設定することもできます。

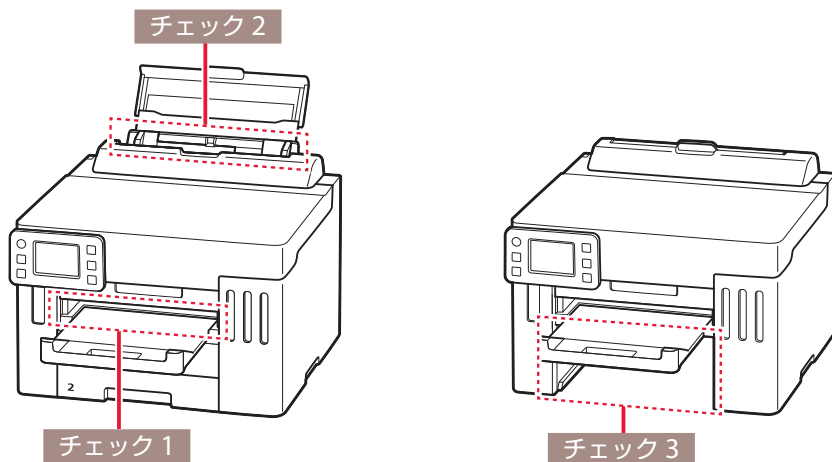
ホーム画面から、 (セットアップ) → [給紙設定] → [用紙の設定不一致を検知] → [無効] の順に選びます。詳細はオンラインマニュアルをご覧ください。



こんなときには

サポート番号：1300/1303/1304/1313

用紙がつまっているか、用紙づまりと判定された状態になっています。プリンターの状態を確認して、対処してください。



チェック 1 つまった用紙が、排紙口から見えますか

→ 「排紙口または後トレイの給紙口から用紙を取り除く」(P.29)

チェック 2 つまった用紙が、後トレイの給紙口から見えますか

つまっていない用紙を後トレイから取り除き、後トレイの給紙口を確認してください。

→ 「排紙口または後トレイの給紙口から用紙を取り除く」(P.29)

チェック 3 つまった用紙が、カセットの給紙口から見えますか

排紙トレイを収納したあと、カセットを取り外し、カセットの給紙口を確認してください。

→ 「カセットの給紙口から用紙を取り除く」(P.29)

チェック 4 つまった用紙が、排紙口や給紙口から見えない場合

→ 「内部につまっている用紙を取り除く」(P.32)

チェック 5 L判、KG、はがきなど、小さいサイズ of 用紙に印刷しようとしたか

→ 「小さいサイズの用紙を取り除く」(P.34)

参考

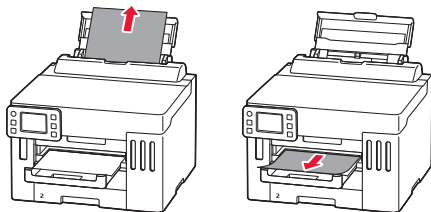
- 上記の対処を行ってもサポート番号が消えない場合は、異物が混入している可能性があります。
- 対処のために印刷を中止した場合は、印刷中のデータはプリンターから消去されます。用紙のつまりを解消した後に、もう一度印刷をやり直してください。

チェック1 チェック2

排紙口または後トレイの給紙口から用紙を取り除く

後トレイと排紙口を確認し、引き出しやすい方から用紙を取り出します。

- 1 つまっている用紙を両手でしっかりとつかみ、ゆっくりと引き抜く。



- 2 用紙をセットする。

- 3 プリンターのタッチスクリーンに表示された [OK] を選ぶ。

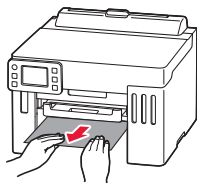
チェック3

カセットの給紙口から用紙を取り除く

カセットを引き出し、用紙を引き抜きます。

- 1 排紙トレイを収納する。

- 2 つまっている用紙を両手でしっかりとつかみ、ゆっくりと引き抜く。



- 3 カセットに用紙をセットする。

- 4 排紙トレイを引き出す。

- 5 プリンターのタッチスクリーンに表示された [OK] を選ぶ。

後トレイ



排紙口



参考

改善されないときは、プリンターの内部に紙片が残っている可能性があります。「内部につまっている用紙を取り除く」(P.32) を参照してください。

参考

改善されないときは、プリンターの背面カバーを開け、背面から用紙を取り除いてください。「つまっている用紙を背面から取り除く」(P.30) を参照してください。

参考

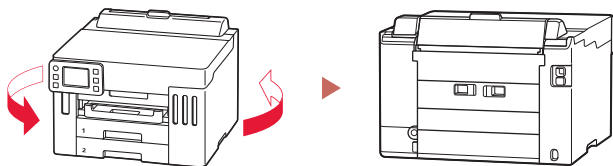
改善されないときは、プリンターの内部に紙片が残っている可能性があります。「内部につまっている用紙を取り除く」(P.32) を参照してください。

こんなときには

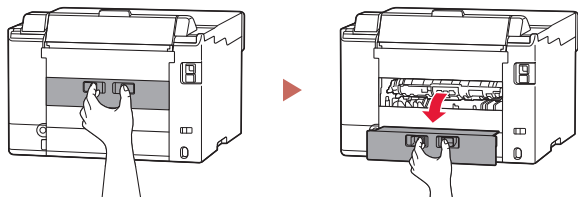
つまっている用紙を背面から取り除く

背面カバーを開いて、つまった用紙を取り除きます。

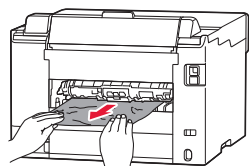
- 1 プリンターの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。
- 2 後トレイ、排紙トレイを収納する。
- 3 背面が手前にくるように、回転させる。



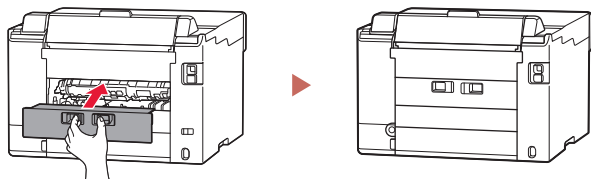
- 4 背面カバーを取り外す。
 - 背面カバーのレバーをつまんで、手前に引き出します。



- 5 用紙をゆっくりと引っ張る。



- 6 背面カバーを取り付ける。
 - 背面カバーのレバーをつまんで、奥へ押し込みます。



参考

プリンター内部の部品には触れないようにしてください。

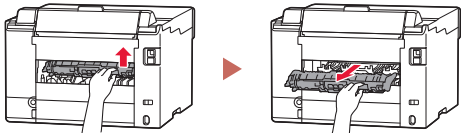
参考

用紙をゆっくりと引っ張っても用紙を取り除けないときは、「つまった用紙を取り除けないとき」(P.31)を参照して、つまった用紙を取り除いてください。

つまった用紙を取り除けないとき

以下の手順で搬送ユニットを取り外して、つまった用紙を取り除きます。

- ① 搬送ユニットを持ち上げてから引き出す。

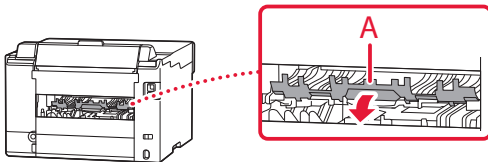


- ② 用紙をゆっくりと引っ張る。



- ③ つまった用紙をすべて取り除いたことを確認する。

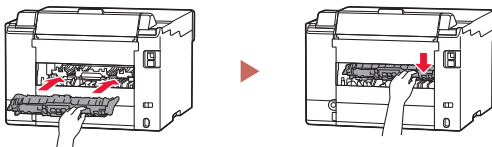
- ④ 部品 A が立ち上がっている場合は手前に倒す。



重要

部品が立ち上がったままの状態では搬送ユニットを取り付けると、故障の原因になります。

- ⑤ 搬送ユニットが奥に突き当たるまで差し込む。



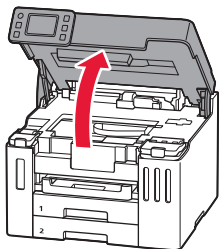
こんなときには

チェック4

内部につまっている用紙を取り除く

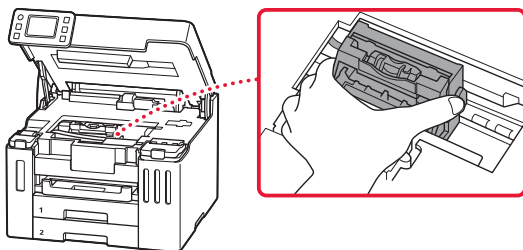
1 プリンターの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。

2 トップカバーを開く。



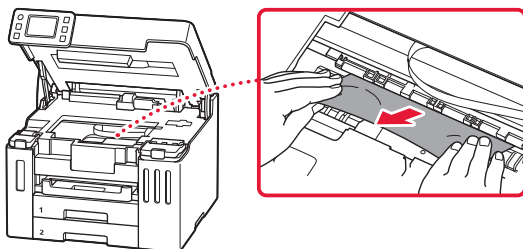
3 プrintヘッドホルダーの下につまっている用紙がないか確認する。

- プrintヘッドホルダーの下につまっている用紙があるときは、Printヘッドホルダーを動かしやすい方向（右端または左端）へ動かして、用紙を取り除きやすくしてください。
- プrintヘッドホルダーを動かすときは、Printヘッドホルダーの上部をしっかりとつかみ、右端または左端に、ゆっくりとスライドさせてください。



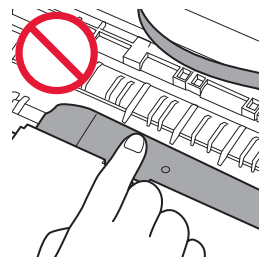
4 つまっている用紙を両手でしっかりとつかむ。

- 用紙が丸まっている場合は、用紙を引き出してから、端をつかんでください。

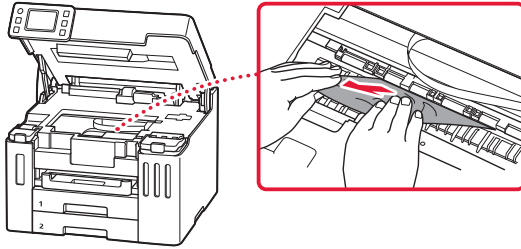


重要

白い帯状の部品など、内部の部品に触れないでください。用紙や手が触れて部品が汚れたり傷ついたりすると、故障の原因になります。

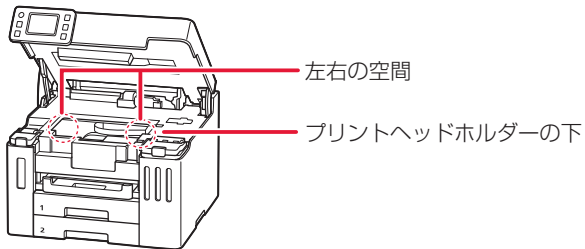


- 5 つまっている用紙が破れないように、ゆっくりと引き抜く。



- 6 つまった用紙をすべて取り除いたことを確認する。

- 引き抜いた用紙が破れている、または欠けている場合は、プリンターの内部に紙片が残っている可能性があります。

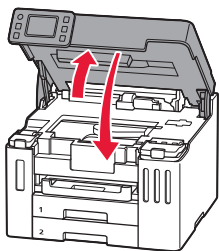


参考



- 7 トップカバーを閉じる。

- トップカバーをいったん持ち上げた状態で手を離すと自動で閉じます。



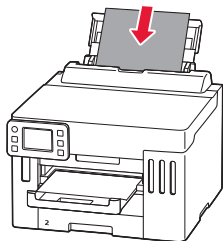
こんなときには

チェック5

小さいサイズの内紙を取り除く

L判、KGサイズ、はがきなど、小さいサイズの内紙がプリンター内部でつまった場合は、以下の手順でつまった内紙を取り除きます。

1 A4サイズの普通紙を1枚、後トレイにセットする。



2 プリンターの電源ボタンを押して、電源を切る。

3 プリンターの電源を入れる。

- セットした内紙が給紙され、つまった内紙を押し出しながら排紙されます。
- 上記の対処を数回行ってつまった内紙が排紙されなかった場合は、手順4を行います。

4 後トレイからの給紙ローラークリーニングを行う。

- ➔ 「用紙がうまく送られないときは」(P.39)
- 給紙ローラークリーニングに使用した内紙とともに、つまった内紙が排出されます。内紙が排出されたら、印刷をやり直してください。

重要

- L判、KGサイズ、はがきなど、小さいサイズの内紙は、横向きにセットしないでください。紙づまりの原因となります。
- L判より短い長さの内紙には印刷できません。

参考

- 内紙をセットし直すときは、内紙が印刷に適していること、内紙を正しくセットしていることを確認してください。
- 紙づまりに関するメッセージが再度表示されたときは、プリンター内部に紙片が残っている可能性があります。もう一度、プリンター内部に紙片が残っていないか確認してください。

それでもなお改善されないときは


キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはキヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。

➔ 「修理に関するご案内」(P.41)

重要

インクが漏れる恐れがあるため、プリンターを運ぶときは水平を保ってください。

そのほかのサポート番号と対処方法

<p>5200 / 5207 / 5400 / 5700 / 5C02 / 5C30 / 6000 / 6001 / 6004 / 6500 / 6503 / 6700 / 6701 / 6800 / 6801 / 6830 / 6831 / 6832 / 6833 / 6900 / 6901 / 6902 / 6910 / 6920 / 6921 / 6930 / 6931 / 6932 / 6933 / 6940 / 6941 / 6942 / 6943 / 6944 / 6945 / 6946 / 6A80 / 6A81 / 6A83 / 6A84 / 6D01 / 7500 / 7600 / 7700 / 7800 / B506 / B508 / B509 / C000 / C100 / C101</p>	<p>プリンタートラブルが発生しました。</p> <p>プリンターの電源を切ったあと、電源プラグをコンセントから抜いてください。</p> <p>しばらく時間をおいてから、プリンターの電源を入れ直してみてください。</p> <p>それでも回復しない場合は、「修理に関するご案内」(P.41) を参照してお問い合わせください。</p>
<p>1070 / 1200 / 1215 / 1262 / 1309 / 1310 / 1337 / 1369 / 136A / 1401 / 1403 / 1405 / 140B / 1434 / 147C / 147D / 1496 / 15A1 / 15A2 / 15A3 / 1643 / 1723 / 1724 / 1725 / 1726 / 1727 / 1872 / 1873 / 1876 / 2111 / 2112 / 2113 / 21F0 / 2200 / 2500 / 3252 / 3413 / 3440 / 3441 / 3442 / 3443 / 3444 / 3445 / 3446 / 3447 / 3449 / 3454 / 3455 / 4103 / 4104 / 495A</p>	<p>対処方法はオンラインマニュアルを参照してください。</p> <p>▶▶▶ 参考</p>  <p>➡ 「操作方法をオンラインマニュアルで確認する」(P.15)</p>

こんなときには

印刷結果に満足できないときは

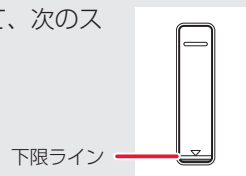
- インクが出ないとき／印刷がかすれるとき／白い線やすじが入るとき／異なる色で印刷されるとき／色むらや色すじがあるとき



上図のように、印刷がかすれたり、画像に白い線やすじが入る場合、白紙のまま排出されたり、異なる色味で印刷される場合、または画像に色むらや色すじが発生する場合は、まず下のステップを実施してください。それでも改善されない場合は、指示に従って操作してください。

ステップ1 インクを補充する (P.18)

インク残量が下限ラインよりも少ない場合は、対応する色のインクを補充して、次のステップに進みます。



ステップ2 ノズルチェックパターンを印刷する (P.38)

正しく印刷されていない場合は、次のステップに進みます。

ステップ3 プリントヘッドをクリーニングする (P.38)

ヘッドクリーニングを2回行っても改善されない場合は、次のステップに進みます。

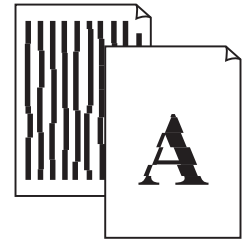
ステップ4 プリントヘッドを強カクリーニングする (P.39)

改善されない場合は、電源を切ってから電源プラグを抜かずに24時間以上経過したあとに、再度強カクリーニングを行います。

それでも改善されない場合は、オンラインマニュアルの「ヘッド内インク再充填を行う」を参照してください。➡「操作方法をオンラインマニュアルで確認する」(P.15)

■ 罫線がずれるとき

右図のように、文字や罫線が二重になったり、ずれが生じる場合は、まず下のチェック項目を調べてください。それでも改善されない場合は、指示に従って操作してください。



チェック1 設定されている用紙サイズ／種類、印刷品質は適切ですか？

タッチスクリーンやプリンタードライバーで設定した用紙サイズ／種類、印刷品質に合った用紙をセットしてください。

チェック2 印刷品質の設定を上げて印刷してみましたか？

タッチスクリーンやプリンタードライバーで印刷品質の設定を上げると、印刷結果が改善される場合があります。



それでも改善されない場合は、プリントヘッド位置を調整してください。

プリントヘッド位置を調整する

プリントヘッド位置調整をすると、印刷のずれや色むら・色すじが改善されます。


▶▶▶▶ 参考

インク残量が少ないとプリントヘッド位置調整シートを正しく印刷できませんので、少ない場合はインクを補充してください。(P.18)

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 カセットに用紙をセットする。

- A4 サイズの普通紙を 1 枚セットします。

3 ホーム画面から、 (セットアップ) →  [メンテナンス] の順に選ぶ。

4 [ヘッド位置調整－自動] → [はい] の順に選ぶ。

- プrintヘッド位置調整シートが印刷され、プリントヘッド位置が自動的に調整されます。

▶▶▶▶ 重要

タッチスクリーンにエラーメッセージが表示された場合は、[OK] を選んでエラーを解除し、必要な対処をしてください。(P.24)

▶▶▶▶ 参考

- 上記の操作をしてもなお印刷結果が思わしくないときは、手動でプリントヘッド位置の調整をしてください。詳しくは、オンラインマニュアルの「手動でプリントヘッド位置を調整する」を参照してください。▶「操作方法をオンラインマニュアルで確認する」(P.15)
- 手順 3 の後、[ヘッド位置調整値を印刷] → [はい] の順に選ぶと、現在の調整値を印刷して調整することができます。

こんなときには

① ノズルチェックパターンを印刷する

ノズルチェックパターン (P.45) を印刷してノズルが目づまりしているかどうかを確認します。目づまりしている場合はヘッドクリーニングを行います。



▶▶▶ 参考

インク残量が少ないとノズルチェックパターンを正しく印刷できませんので、少ない場合はインクを補充してください。(P.18)

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 カセットに用紙をセットする。

- A4 サイズの普通紙を 1 枚セットします。

3 ホーム画面から、 (セットアップ) →  [メンテナンス] の順に選ぶ。

4 [ノズルチェックパターン印刷] → [はい] の順に選ぶ。

- ノズルチェックパターンが印刷され、タッチスクリーンに 2 つのパターン確認画面が表示されます。

② ノズルチェックパターンを確認する

印刷されたノズルチェックパターンを見て、ノズルが目づまりしているかどうかを確認します。

1 「ノズルチェックパターンの見かた」 (P.45) を参照して、つぎの操作をする。

すべての項目が **A** の場合

ノズルは目づまりしていません。[すべて A] を選んで終了です。

ひとつでも **B** がある場合

ノズルは目づまりしています。[B がある] を選んで、「ヘッドクリーニングをする」 (P.38) に進みます。

メンテナンスカートリッジについて

ヘッドクリーニングや強力クリーニングを行うとき、メンテナンスカートリッジの空き容量が少ないと実行できません。

タッチスクリーンにメッセージが表示された場合は、「メンテナンスカートリッジを交換するときは」 (P.22) を参照して新しいメンテナンスカートリッジに交換してください。



③ ヘッドクリーニングをする

ヘッドクリーニングをすると、ノズルの目づまりが解消され、プリントヘッドが良好な状態になります。クリーニングはインクを消耗しますので、必要なときのみ行ってください。

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 カセットに用紙をセットする。

- A4 サイズの普通紙を 1 枚セットします。

3 ホーム画面から、 (セットアップ) →  [メンテナンス] の順に選ぶ。

4 [クリーニング] → [はい] の順に選ぶ。

- ヘッドクリーニングが始まります。終了までほかの操作はしないでください。
- ノズルチェックパターン印刷の確認画面が表示されます。



5 「ノズルチェックパターンを印刷する」 (P.38) の操作をする。

6 「ノズルチェックパターンを確認する」 (P.38) の操作をする。

- ヘッドクリーニングを 2 回繰り返しても改善されないときは、「強力クリーニングをする」 (P.39) に進みます。

④ 強力クリーニングをする

ヘッドクリーニングをしても状況が改善されないときは、強力クリーニングを行ってください。クリーニングはインクを消耗しますので、必要なときのみ行ってください。

- 1 プリンターの電源が入っていることを確認する。
- 2 カセットに用紙をセットする。
 - A4 サイズの普通紙を 1 枚セットします。
- 3 ホーム画面から、 (セットアップ) →  [メンテナンス] の順に選ぶ。
- 4 [強力クリーニング] → [はい] の順に選ぶ。
 - 強力クリーニングが始まります。終了までほかの操作はしないでください。
 - ノズルチェックパターン印刷の確認画面が表示されます。
- 5 「ノズルチェックパターンを印刷する」(P.38) の操作をする。
- 6 「ノズルチェックパターンを確認する」(P.38) の操作をする。
 - 特定の色だけが印刷されない場合は、該当するインクを補充します (P.18)。

それでもなお改善されないときは



いったん電源を切り、24 時間以上経過した後、再度、強力クリーニングを行います。それでも改善されない場合は、オンラインマニュアルの「ヘッド内インク再充填を行う」を参照してください。
➔「操作方法をオンラインマニュアルで確認する」(P.15)

用紙がうまく送られないときは

給紙ローラーに紙粉や汚れが付着している可能性がありますので、給紙ローラーのクリーニングを行います。

▶▶▶ 参考

プリンターが水平で平らな場所 (テーブルの上など) に設置されていることも確認してください。

- 1 プリンターの電源が入っていることを確認する。
- 2 ホーム画面から、 (セットアップ) →  [メンテナンス] の順に選ぶ。
- 3 [給紙ローラークリーニング] → [はい] の順に選ぶ。
- 4 クリーニングする給紙箇所を選ぶ。
- 5 セットされている用紙を取り除く。
 - 手順 4 で選んだ給紙箇所にセットされている用紙を取り除きます。
- 6 [OK] を選ぶ。
 - 給紙ローラーが回転し、用紙を使用しないクリーニングが開始されます。
- 7 給紙ローラーが停止したことを確認したら、用紙をセットする。
 - 手順 4 で選んだ給紙箇所に A4 サイズの普通紙を 3 枚セットします。
- 8 [OK] を選ぶ。
 - 用紙を使ったクリーニングが開始されます。用紙が排出されると、クリーニングが終了します。
- 9 クリーニング終了のメッセージが表示されたら、[OK] を選ぶ。

それでもなお改善されないときは

キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはキヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。➔「修理に関するご案内」(P.41)

▶▶▶ 重要

インクが漏れる恐れがあるため、プリンターを運ぶときは水平を保ってください。

こんなときには

電源が入らないときは

つぎの順番でチェックしてみてください。

- 1 電源ボタンを押してみる。
- 2 電源コードがプリンターにしっかりと接続されていることを確認した上、再度、電源を入れてみる。
- 3 電源プラグをコンセントから抜き、2分以上たってから、再度電源プラグをコンセントに差し、電源ボタンを押してみる。

それでもなお改善されないときは

キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはキヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。→「修理に関するご案内」(P.41)

重要

インクが漏れる恐れがあるため、プリンターを運ぶときは水平を保ってください。



自動的に電源が切れてしまうときは

自動的に電源が切れる設定になっている可能性があります。下記の手順で設定を解除してください。

参考

Windows をご使用の場合は、Canon IJ Printer Assistant Tool (キヤノン・アイジェイ・プリンター・アシスタント・ツール) を使って設定することもできます。詳しくは、オンラインマニュアルの「パソコンで設定を変更する (Windows)」を参照してください。

→「操作方法をオンラインマニュアルで確認する」(P.15)

- 1 プリンターの電源が入っていることを確認する。
- 2 ホーム画面から、 (セットアップ) →  [ECO] → [電源管理] → [自動電源管理を使う] の順に選ぶ。
 - 表示されたメッセージを確認します。
- 3 [自動電源オフ] → [しない] の順に選ぶ。



プリンターがパソコンやスマートフォンとつながらないときは (ネットワークに関するトラブル)

オンラインマニュアルの「よくあるご質問」をお読みください。



プリンターをご利用開始時の状態に戻すときは (設定をリセットする)

設定のすべてをご利用開始時の状態に戻します。

- 1 プリンターの電源が入っていることを確認する。
- 2 ホーム画面から、 (セットアップ) →  [本体設定] → [設定リセット] → [すべてリセット] → [はい] の順に選ぶ。

参考

以下の設定は、ご利用開始時の設定には戻りません。

- セキュリティポリシー
- 表示する言語
- プリントヘッド位置調整結果
- [使用実績] に記録されている本製品の使用累計
- SSL/TLS (暗号通信) 設定の CSR (証明書署名要求) の生成状態

リセットする項目を個別に選ぶこともできます。

修理に関するご案内

■ 本製品の保証期間について

本製品の保証期間は、お買い上げ日から1年間です。

※保証規制等の詳細はプリンターに同梱しております保証書にてご確認ください。

■ 本製品の修理について

保証期間中に故障が発生した場合は、プリンターに同梱しております「保証書」の記載内容をご確認の上、キヤノンWEBサイト (canon.jp/repair) 又は、キヤノンお客様相談センター (0570-08-0067) へ電話で修理をお申し込みください。

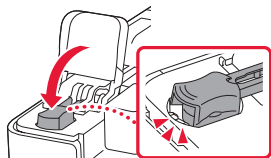
※おかけ間違いが大変多くなっております。番号を今一度ご確認ください。

本製品の修理対応期間は、製造打ち切り後5年間です。一部の機種では弊社の判断により、修理対応として同一機種または同程度の仕様製品への本体交換を実施させていただく場合があります。同程度の機種との交換の場合、ご使用の消耗品や付属品をご使用いただけない場合や、対応OSが変更になることがあります。修理対応期間の終了予定時期については、製造終了から6か月以内にキヤノンホームページ (canon.jp/support) にてお知らせいたします。修理対応期間終了後は、消耗品の販売を終了させていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。

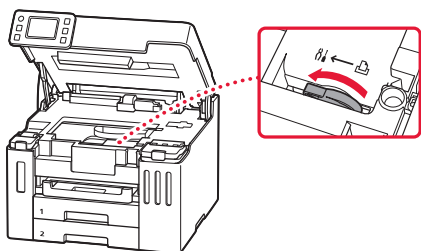
■ 修理依頼時のご注意

本製品を梱包/輸送する場合は、つぎのことにご注意ください。詳細はオンラインマニュアルの「よくあるご質問 修理に出すときは」を参照してください。

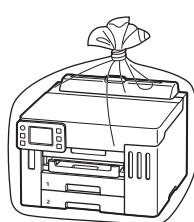
タンクキャップが閉じているか確認する



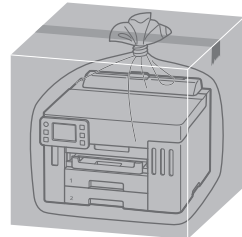
インクバルブレバーが閉まっているか確認する



本体をビニール袋に入れて密封する



しばるか、または、テープで留めて密封してください



底面を下にして、「天地無用」と「精密機器」のラベルを貼ってください

■ 製品を快適にご利用いただくために

- 最適な印刷品位を得るためには、年に1回程度はインクタンクの上限ラインまでインクを補充することをお勧めします。
- インク残量が下限ラインの位置より少ない状態で印刷を続けると、印刷可能な状態に戻すためにインクを消費する可能性があります。

付録

■ 印刷してはいけないもの

紙幣、有価証券などを本製品で印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます（関連法律：刑法第 148 条、第 149 条、第 162 条／通貨及証券模造取締法第 1 条、第 2 条等）

以下のものを原稿として印刷するか、あるいは複製し加工すると、法律により罰せられる場合がありますのでご注意ください。

著作物など

他人の著作物を権利者に無断で複製などすることは、個人的または家庭内、その他これに準ずる限られた範囲においての使用を目的とする場合以外は違法です。また、人物の写真などを複製する場合、肖像権が問題になることがあります。

通貨、有価証券など

以下のものを本物と偽って使用する目的で複製すること、またはその本物と紛らわしい物を作成することは法律により罰せられます。

- 紙幣、貨幣、銀行券（外国のものを含む）
- 郵便為替証書
- 株券、社債券
- 定期券、回数券、乗車券
- 国債証券、地方債証券
- 郵便切手、印紙
- 手形、小切手
- その他の有価証券

公文書など

以下のものを本物と偽って使用する目的で偽造することは法律により罰せられます。

- 公務員または役所が作成した免許書、登記簿謄本その他の証明書や文書
- 私人が作成した契約書その他権利義務や事実証明に関する文書
- 役所または公務員の印影、署名または記号
- 私人の印影または署名

*関係法律：刑法、著作権法、通貨及証券模造取締法、外国ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律、郵便法、郵便切手類模造等取締法、印紙犯罪処罰法、印紙等模造取締法

■ 本体・消耗品の処分について

処分の際はしっかりキャップをしたうえで、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域、自治体の条例、指示に従って処分してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

キヤノンマーケティングジャパン株式会社
〒108-8011 東京都港区港南 2-16-6

■ 安心してお使いいただくためには

プリンターは電気通信事業者（移动通信会社、固定通信会社、インターネットプロバイダーなど）の通信回線（公衆無線 LAN を含む）に直接接続することができません。プリンターをインターネットに接続する場合は、必ずルーターなどを経由して接続してください。

■ 商標について

- Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- macOS は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。
- iOS は、米国およびその他の国で登録された Cisco の商標であり、ライセンスに基づいて使用しています。
- QR コードは、株式会社デンソーウェーブの日本とそれ以外の国における商標です。

キヤノンへの情報送信について

キヤノンでは、お客様へのプリンター関連サービスの提供やお客様のニーズに合わせたより良い製品・サービスの企画、開発を行うために、お客様がお使いのキヤノン製品に関連する以下のような情報を、インターネットを通じてキヤノンへ(中国国内でキヤノン製品をお使いの場合には、適法な許可証を有する調査会社へ)送信いただくことをお願いしています。

プリンター / スキャナー / 情報端末に関する情報

- プリンターの ID 番号、設置日時、国の設定等の基本情報
- 装着されたインクの種類、インク使用情報、印刷枚数、スキャン回数、メンテナンス情報等の使用状況履歴
- 用紙使用情報、印刷環境 / 条件、スキャンの設定、アンケート結果
- お使いの情報端末の機種名、OS のバージョン、言語、画面設定等の基本情報
- デバイスドライバーとアプリケーションソフトウェアのバージョン、使用状況履歴

* 上記の情報の中には、お使いの機種によりキヤノンに送信されない情報もあります。

* 送信された情報はキヤノンのグループ会社に提供される場合があります。

* インターネットへの接続料金はおお客様のご負担になります。

キヤノン製品を共有でお使いの場合には、当該共有製品に記録された上記の情報が送信されます。情報送信に同意される方は、共有で使用される方にこの事実をお伝えいただき、その方の了解も得てください。

上記に同意いただける場合は、[同意する] を選択してください。同意いただけない場合は、[同意しない] を選択してください。

この処理を行うと本機器からの情報送信ができなくなります。

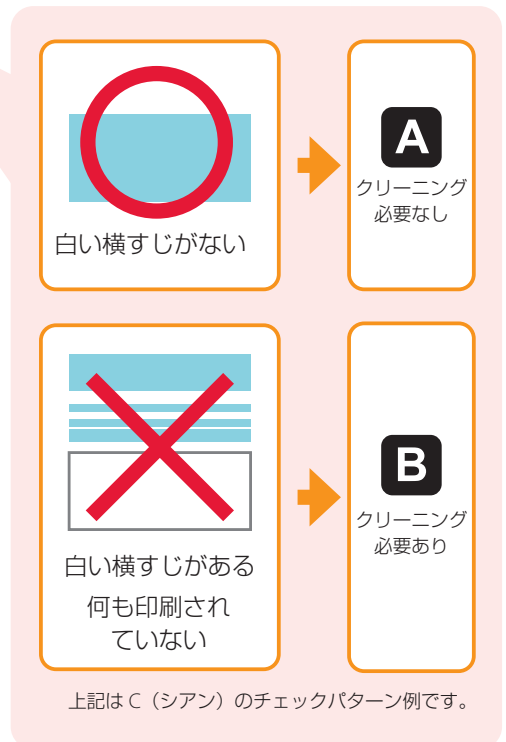
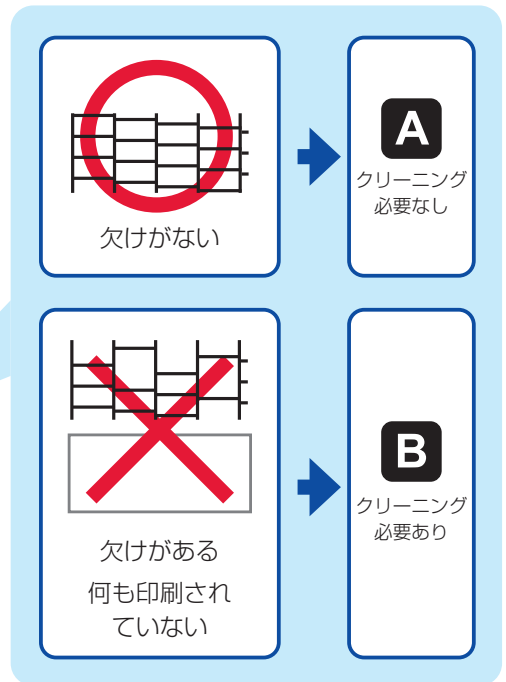
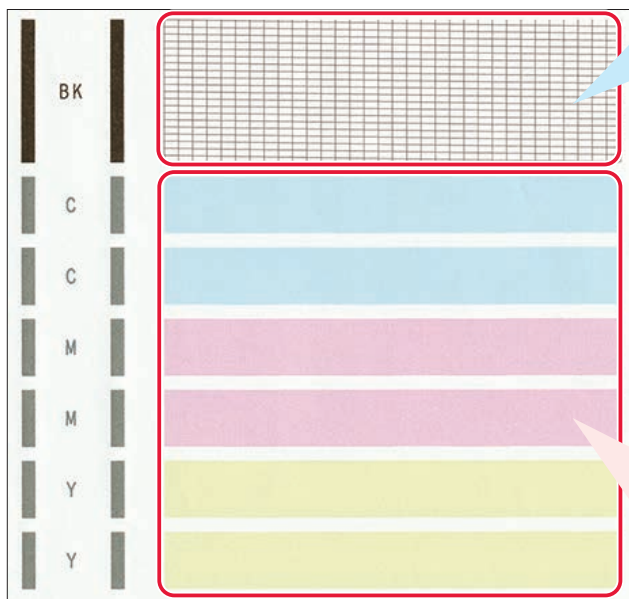
これにより、PIXUS Cloud Link などプリンターの機器情報を利用するサービスをご利用されているお客さまにつきましては、サービスの利用ができなくなるとともに、サービスの登録自体が削除される可能性があります。これらのサービスの利用の有無もご確認いただいた上、情報送信の可否を選択してください。

スマホアプリまたは PC から情報送信に同意いただいた場合、スマホアプリまたは PC の設定を変更してください。

MEMO

ノズルチェックパターンの見かた

ノズルチェックパターン印刷 (P.38)、ヘッドクリーニング (P.38)、強力クリーニング (P.39) を行ったらノズルチェックパターンの状態を確認します。



困ったときは



● オンラインマニュアルの「よくあるご質問」をお読みください。

ij.start.canon



● キヤノンホームページ

canon.jp/bij

新製品情報、Q&A、各種ドライバーのバージョンアップなど製品に関する情報を提供しております。

※通信料はお客様のご負担になります。



● チャットでのお問い合わせ

24 時間いつでもパソコンやスマートフォンからアクセスできるチャットもご用意しておりますので、お困りごとの解決にぜひご活用ください。

● キヤノンお客様相談センター

0570-08-0067

【受付時間】〈平日／土〉9:00～17:00（日／祝日、1/1～1/3、12/31 を除く）

本製品に関するご質問・ご相談は、上記の窓口をお願いいたします。

※上記番号をご利用いただけない方は 03-6634-4414 をご利用ください。

※受付電話番号・時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

※詳細はキヤノンホームページ（canon.jp）をご確認ください。

（2023 年 2 月現在）

インクボトルについて

本製品で使用できるインクボトル番号は、以下のものです。インクの補充については、「インクを補充するときは」（P.18）を参照してください。インクボトルの取り扱いについては「安全にお使いいただくために」（P.1）を参照してください。



GI-36<BK>



GI-36<C>



GI-36<M>



GI-36<Y>